

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 6 月 25 日 (2009.6.25)

【公表番号】特表 2002-527938 (P2002-527938A)
 【公表日】平成 14 年 8 月 27 日 (2002.8.27)
 【出願番号】特願 2000-575252 (P2000-575252)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 16/02 (2009.01)

H 0 4 L 1/00 (2006.01)

H 0 4 L 1/16 (2006.01)

H 0 4 W 76/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 5 D

H 0 4 L 1/00 E

H 0 4 L 1/16

H 0 4 B 7/26 1 0 9 N

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 21 年 5 月 11 日 (2009.5.11)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】特許請求の範囲
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 デジタル移動電話無線通信ネットワークにおける既定のセルの複数の無線リンクでの変調及びチャネル符号化を管理する方法であって、

前記ネットワークの動作中に、前記複数の無線リンクのうち少なくともいくつかの品質をそれぞれ示す個々の品質測定値を受信し、前記個々の品質測定値を共に結合し、そこから複合的な品質情報を生成する過程と、

前記複合的な品質情報に応じて、前記無線リンクのすべてにおいて用いる唯一の変調及びチャネル符号化の方式を決定する決定過程と、

前記無線リンクのすべてにおいて、前記唯一の変調及びチャネル符号化の方式を用いて無線伝送を実行する過程と、
 を有する方法。

【請求項 2】 前記無線リンクが上り線の無線リンクである請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】 前記無線リンクが下り線の無線リンクである請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】 前記無線リンクが上り線と下り線の双方の無線リンクを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】 前記前記個々の品質測定値を共に結合し、そこから複合的な品質情報を生成する過程が前記個々の品質測定値を平均して平均の品質測定値を生成する過程を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】 前記受信過程が、上り線の受信信号電力と下り線の受信信号電力のうちの少なくとも一方を示す情報を受信する過程を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】 前記受信過程が、上り線で受信される干渉と下り線で受信される干渉のうちの少なくとも一方を示す情報を受信する過程を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】 前記受信過程が、上り線の受信ビット誤り率と下り線の受信ビット誤り率のうちの少なくとも一方を示す情報を受信する過程を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 9】 前記受信過程が、下り線のパケット・チャネル通信中に実行された下

り線の再送信の回数を示す情報を受信する過程を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 10】 デジタル移動電話無線通信ネットワークにおける既定のセルの複数の無線リンクでの変調及びチャネル符号化を制御する装置であって、

前記ネットワークの動作中に、前記複数の無線リンクに係る通信品質を示す情報を受信するための入力と、

前記入力に接続され、前記品質情報に応じて、前記無線リンクのすべてにおいて用いる唯一の変調及びチャネル符号化の方式を決定するセクタと、

前記セクタに接続され、前記無線リンクのすべてにおいて用いる前記唯一の変調及びチャネル符号化の方式を示す情報を出力する出力と、
を有する装置。

【請求項 11】 デジタル移動無線通信ネットワークにおける既定のセルの複数の無線リンクでの変調及びチャネル符号化を制御する装置であって、

ネットワークの動作中に、前記複数の無線リンクに係る通信品質を示す情報を受信する入力と、

前記入力に接続され、前記品質情報に応じて、前記無線リンクのすべてにおいて用いる唯一の変調及びチャネル符号化の方式を決定するセクタと、

前記入力とセクタとの間に接続され、前記複数の無線リンクのうち少なくともいくつかの品質をそれぞれ示す個々の品質測定値を前記入力から受けると共に、さらに前記個々の品質測定値を共に結合して、複合的な品質情報を生成するフィルタであって、前記セクタが前記複合的な品質情報に応じて前記唯一の変調及びチャネル符号化の方式を決定するフィルタと、

前記セクタに接続され、前記無線リンクのすべてにおいて用いる前記唯一の変調及びチャネル符号化の方式を示す情報を出力する出力と、
を備える装置。

【請求項 12】 前記無線リンクが下り線の無線リンクである請求項 10 記載の装置。

【請求項 13】 前記無線リンクが上り線の無線リンクと下り線の無線リンクの双方を含む請求項 10 記載の装置。

【請求項 14】 前記フィルタが、前記個々の品質測定値を平均して平均の品質測度を生成するために使用できるものである、請求項 11 記載の装置。

【請求項 15】 前記品質情報が、前記セルの少なくとも 1 の活動中のリンクの上り線の受信信号電力と下り線の受信信号電力のうちの少なくとも一方を示す情報を含む、請求項 10 記載の装置。

【請求項 16】 前記品質情報が、上り線で受信される干渉と下り線で受信される干渉のうちの少なくとも一方を示す情報を含む、請求項 10 記載の装置。

【請求項 17】 前記品質情報が、上り線の受信ビット誤り率と下り線の受信ビット誤り率のうちの少なくとも一方を示す情報を含む、請求項 10 記載の装置。

【請求項 18】 前記品質情報が、下り線のバケット・チャネル通信中に実行された下り線の再送信の回数を含む、請求項 10 記載の装置。

【請求項 19】 前記セルの前記無線リンクを介して移動通信局との通信を行う固定位置の送受信機を制御する送受信機コントローラ内に設けられた請求項 10 記載の装置。

【請求項 20】 前記セルの前記無線リンクを介して移動通信局との通信を行う固定位置の送受信機内に設けられた請求項 10 記載の装置。

【請求項 21】 前記ネットワークが、GSM ネットワーク、D - A M P S ネットワーク及び P D C ネットワークのうちの一のネットワークである、請求項 10 記載の装置。

【請求項 22】 セルレベルの適応手法が、既定のセルにおけるすべての前記無線リンクに対し、前記唯一の変調及びチャネル符号化の方式を指定し、それにより、既定のセル内のすべての無線リンクが同一の変調及びチャネル符号化モードで動作する請求項 1 記載の方法。

【請求項 23】 前記品質情報が、前記セルレベルの適応手法への入力として用いら

れ、好ましくないオーバーヘッドを排除する請求項 2 2 記載の方法。

【請求項 2 4】 前記既定のセルの無線リンクの通信品質が、所望の目標値に調節できる請求項 2 2 記載の方法。

【誤訳訂正 2】

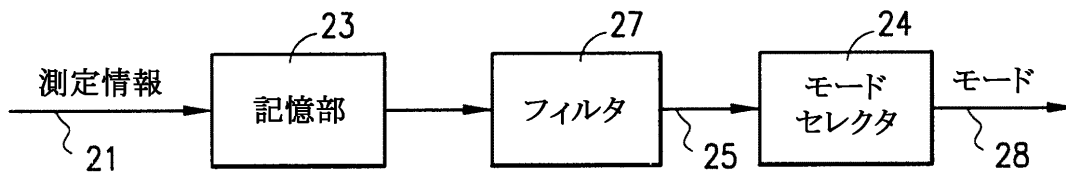
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 2】



【誤訳訂正 3】

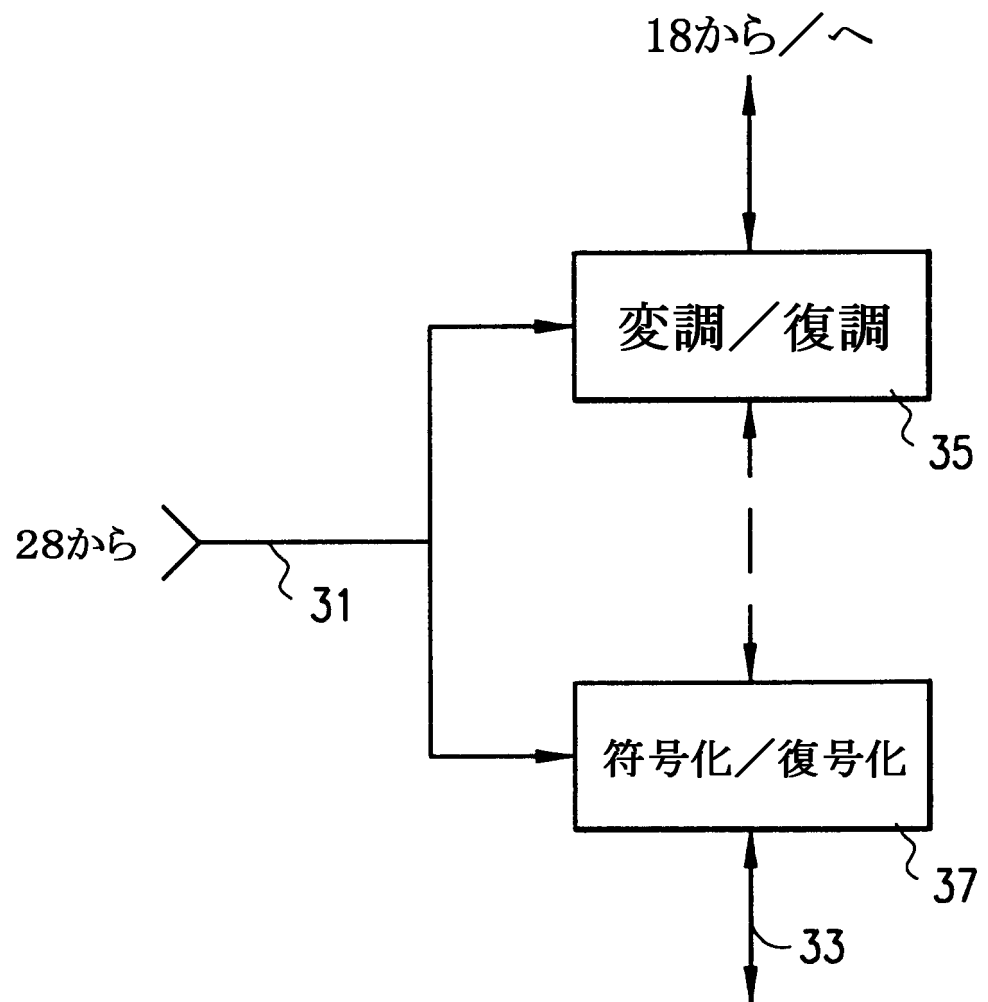
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 図 3 】



【 誤 訳 訂 正 4 】

【 訂 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 訂 正 対 象 項 目 名 】 図 4

【 訂 正 方 法 】 変 更

【 訂 正 の 内 容 】

【図 4】

